



いきいき子ども講座 空気砲であそぼう

6月7日

「ボンッ」とたたくと顔や体に衝撃が飛んできます。これは段ボールで作った空気砲。グループごとに丸い穴をくりぬいた段ボールを組み立てガムテープでしっかり隙間をふさいだら、完成です。的をねらうのは



なかなか難しそうでしたが、友達どうしでうちあうのも楽しいようでした。空気砲の空気はどんな形で出来ているんだろう？館長の投げかけた質問に、次々とみんなの意見が飛び交いました。では丸い穴を三角にしたらどうなるんだろう？次から次へと、想像力豊かな子どもたちの意見が出て、みんなイキイキしていました。さあ、それらを確認するにはどんな方法があるんでしょう？館長の巨大な空気砲で実験し、「空気のカタチ」を見ることができましたね。予想が当たっていた子ども、そうでない子ども普段見ることのない「空気のカタチ」に大喜びでした。段ボール空気砲は持って帰れないので、小さなペットボトル空気砲を作り、おうちに帰っても実験できるようにしました。おうちで的あてを楽しんでくださいね。もう一つ「浮沈子(ふちんし)」という科学実験ができる道具もみんなで作りしました。手品の様に魚が行ったり来たりします…。



このやり方も、みんなしっかりと習得できていましたね。



子育てフリースペース

コメットおおばる

5月27日

わが子にいろんなことを経験させてあげたいけど、部屋やお気に入りの洋服は汚されたくないですね。センターではそんなこと気にせず思いっきりおえかきを楽しんでもらいたくて「ぼんぼんおえかき」を企画しました。絵具入りの乳酸菌飲料の入れ物にスポンジをはめてぼんぼん押しして絵を描きます。色がついていく過程を楽しんだり、力の加減によって濃さが違ったり感性を刺激する機会になったかと思います。ママのやり方をまねてどんどん作品を描いていく子や、おもちゃ遊びに夢中の子もいましたが、どちらも楽しんでもらえたようです。



家庭教育講座・人権市民講座

6月21日

えんげきかんしょう 演劇鑑賞

フレッシュな大学生たちの「劇団ソフィオーネ」による演劇を鑑賞しました。演目は「カトラリーウォーズ」といって、劇団員作の完全オリジナル脚本です。スプーンやフォークや箸の精霊たちが、どの

種族が一番かを決めるために争うというもの。

冒頭からどのカトラリーが一番便利なんだろう？と考えている間にも、舞台の上では精霊たちの感情がぶつかりあって話は次から次へと展開していきます。精霊の気持ちに感情移入してしまう場もあり



子どもたちはすっかり魅了されていました。

演劇鑑賞のあとは参加者の中から希望を募って

演劇の体験もありました。5人の児童が手を挙げてくれ、「きせつたち」というお芝居を

上手に披露してくれました。印象的だったのは、アンケート用紙の裏までぎっしりと感想を書く

児童がいたことです。「カトラリーウォーズ」という演劇を通して人権とは何かを考えさせられる機会となりました。



妊産婦・乳幼児なんでも相談

6月18日

毎月第3水曜日に妊産婦・乳幼児なんでも相談を開催しています。保健師と看護師が子どもさんの身長や体重の計測、育児相談を行っています。6月もたくさんの親子連れが市民センターに来てくれました。



赤ちゃんの泣き声が聞こえると、子ども好きの職員が居てもたってもいられずにあやしにいくこともあります。ご了承ください！！



苗を植えました

6月19日



暑い中、苗植えの作業をしていただきました。ボランティアの方のおかげで、華やかな花壇となりました。ご協力ありがとうございました。